

令和4年度全国巡回バドミントン講習会 (バドミントン・キャラバン 2022) 開催要項

1. 趣 旨

全国でのバドミンントンのさらなる普及とバドミンントンの価値を高めるために、バドミンントンをしたことのない方をバドミンントンへ導くとともに、指導者の質の向上を目指す。5年間で全国47都道府県を巡回するように実施する。その際、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、開催都道府県、日本スポーツ協会、日本バドミンントン協会の感染防止ガイドラインに基づいて開催する。

2. 主 催：公益財団法人日本バドミンントン協会

3. 主 管：群馬県バドミンントン協会

4. 後 援：伊勢崎市 伊勢崎市教育委員会 伊勢崎市スポーツ協会

5. 開催期間・開催会場：

2023年1月15日(日)

アイオーしんきん伊勢崎アリーナ(伊勢崎市民体育館)

伊勢崎市堤西町9-3華蔵寺公園内

6. 内 容：次の(1)～(4)の内容を行うことができる。

(1) はじめてのバドミンントン教室(定員70名)

小学生あるいは小学生の親子で、バドミンントンをあまり行っていない人向けの教室で、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(バドミンントン)がコーチする。

(2) 指導者講習会(定員30名)

現在指導をしている人、これから指導者になろうとする人、誰でも参加できる講習会である。(公認スポーツ指導者バドミンントンの資格更新の対象研修でもある)

(3) バドミンントン・ジュニア教室(定員70名)

バドミンントンをしているジュニア(小・中学生)のための講習会を行う。

(4) オリンピック学習等

オリンピックによる講演と、未来想像アカデミー生によるプレゼンテーションなど、バドミンントンの魅力を伝えるプログラムを行う。

7. 参加者

バドミンントンが好きな人はもちろん、バドミンントン未経験の方でも参加できるプログラムを用意して実施する。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当日発熱などの症状がある場合は、参加することはできない。

8. 公認スポーツ指導者資格更新の研修

このキャラバンは、公認スポーツ指導者（バドミントン：コーチ1、コーチ2）の資格更新研修として認定されている。資格更新の手続きなどは開催する都道府県バドミントン協会が担当する。

9. 申込締切及び定員

申込締切は、**令和5年1月7日（土）**とする。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各コースとも人数制限をし、定員を設ける。定員については、各会場のホームページに掲載する。

10. 参加料

参加料は原則無料とする。

※**公認スポーツ指導者（バドミントン：コーチ1、コーチ2）の資格更新を希望する者は参加料（3,000円）が必要**。詳細は各会場のホームページで確認すること。

11. 申込方法

群馬県バドミントン協会のホームページから申し込む。

申込先：広報部 大塚 弘之 h-oh@hi-ho.ne.jp

12. 傷害保険

主催者（開催地）にて傷害保険に加入する。事故があった場合には、傷害保険の保証範囲内で対応する。

13. 問い合わせ先

（1）群馬県バドミントン協会

連絡先：高野 貞男 携帯 090-4679-1192

メール：badsadata1997@auone-net.jp

（2）バドミントン・キャラバン隊：caravan@badminton.or.jp

都合により、内容が変更になることもあります。ご了承ください。

バドミントンキャラバンでの新型コロナ感染防止対策

参加者募集に関して

- ・人数制限について
収容人数の50%以内、「1コート8人」を踏まえた人数設定
- ・参加同意書（個人情報）や健康状態確認シートを協会HP等に掲載し利用する
遵守してほしいことを記載 → 同意したうえで参加してもらう

遵守事項

- ・県外からの参加者、スタッフは2週間前から行動記録をつけておくこと→記録表
- ・運動時以外、マスクを必ず着用すること
- ・手洗いやアルコール等による手指消毒を積極的に行うこと
- ・大声での会話や応援などはしないこと
- ・ゴミは各自で持ち帰ること
- ・靴は下駄箱を利用せず、ビニール袋に入れ、各自で管理すること
- ・フィジカル・ディスタンス（2m以上）を確保すること
- ・プログラム終了後、速やかに帰宅すること
- ・体調がすぐれない、味覚や嗅覚に異常がある、発熱や風邪症状等がある場合は症状が軽度であっても参加できない。また同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合も参加できない。

コロナ対策のための会場準備

- ・共用物品の消毒
- ・体育館出入口に消毒液と靴袋を置いておく
- ・受付…飛沫防止パネルなどを設置、ビニール手袋を用意（資料の受け渡しの際に使用）、参加者が距離をおいて並べるように、目印等をつける
- ・入口に検温実施のための物品等を準備する。
- ・トイレと更衣室に石鹸やアルコール等の手指消毒液がなければ、設置する

受付について

- ・人数が多い場合、受付は時間帯を分けて行う（混雑を避けるため、事前に来場時間を連絡しておく等）
- ・参加同意書（氏名・連絡先）と健康状態確認シートを回収する
…開催地都道府県協会が最低1か月以上は保管し、万が一感染が発生した場合に備える
- ・受付時に参加者一人ずつ検温する。37.5℃を超える発熱がある場合は参加を遠慮してもらう。